

平成 18 年度 第 2 回 芦屋市立上宮川文化センター運営審議会 会議要旨

日 時	平成19年3月20日（火） 10：00～11：30
会 場	芦屋市立上宮川文化センター 3階 中会議室
出席者	委員長 岡本 威 副委員長 中川 喜代子 委員 依田 秀任・牧野 君代・岸田 章子・松本 勝治 川本 正男・浅原 友美 事務局 センター長・隣保館長・人権推進担当課長・ 上宮川文化センター主事 3名
会議の公表	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 </p> <p style="text-align: center;"><非公開・部分公開とした場合の理由></p>
傍聴者数	0 人

1 議 題

- (1) 平成18年度（下半期）実施事業について（報告）
- (2) 平成19年度の運営・事業について（説明）

2 審議内容

事務局から上記の議題（1）及び（2）について報告並びに説明を行い、各委員から次のとおりの意見を頂いた。

「主な質疑・応答、意見」

・質問（委員）

パソコンに関する事業を色々とされていて、とても好評とのことですが、地元の方の参加状況は如何でしょうか。

・回答（事務局）

残念ながら地元の方の参加はそんなに多くはありません。今年度から「女性パソコン」に対して「男性パソコン」を開始したところ、二つのプログラムに地元の方が参加されました。又、地元の子ども向けのパソコン教室もあり、こちらはとても好評です。

・質問（委員）

先日（3月7日の夜）、文化センターでの講演会「取材から見た人権の現状」に参加したのですが、地元の参加者が少なかったのがとても残念でした。講演会開催の記事は、市の広報や文化センターだよりも載っていますが、出来れば本番の4～5日前から各住棟の掲示板に目立つようにポスターなどを貼って、地元の参加者が増えるようPR活動を頑張って欲しい。

・回答（事務局）

わかりました。今後はもっと地元に対してのPR活動を活発に行っていきたいと考えています。

それでは、ここで特別報告として3月1日から市の広報チャンネルで放映されている「芦屋に伝わるしめなわ」を上映いたします。

- - ビデオ上映 - -

このビデオは人権啓発の作品として、とても良く出来ているので今後は啓発教材として活用していければと考えています。

(委員)

主人公の方は、別に主たる仕事（霊園の仕事）を持っていたからこそ、ずっと「しめなわ」の仕事が出来たのであって、やはり主たる仕事があるということは大きいことですね。

(委員)

私も上手にまとめた作品で、押しつけがましくないところが良いと思いました。

(委員長)

さて、今日は西宮公共職業安定所の船越委員さんの代理で石戸次長が来て下さっておられます。最近の雇用状況の資料をご持参くださいましたので、簡単に説明していただけますか。

西宮公共職業安定所の石戸次長が資料「ひょうご雇用ニュース」に基づき説明。

(委員長)

石戸次長さまありがとうございました。では、これでみなさんからのご意見も出尽くしたようですので、これで本日の審議会を終了します。いろいろ貴重なご意見をいただきありがとうございました。

以上